

◆区政運営の新しいビジョンについて

問 ①行政需要からビジョンに反映した点は。②ビジョン素案への区民の意見と対応は。

区長 ①乳幼児一時預かりの拡大等、多くの事業を戦略計画に盛り込む。②区民意見と区の考え方をまとめ、本定例会中に報告する。

◆当初予算について

問 ①区財政の見通しは。②当初予算編成方針と工夫は。

企画 ①引き続き厳しい運営と予測。②ビジョンの戦略計画を着実に推進する予算とし、所要額の精査等に努めた。

◆行政改革について

問 ①今後の対応は。②今後の財政運営の考えは。③委託民営化で区内産業の創出・区内事業者の活用・雇用の拡大を。

副区長 ①検討組織を設置し、

◆新ビジョンについて

問 ①人口減少地域への対策は。②新ビジョンは地方版総合戦略なのか。③新ビジョン実施に当たっての予算確保は。

区長 ①人口減少は緩やかに進むと見込む。区の特性を生かす施策を進める。②ビジョンとアクションプランを地方版総合戦略と位置付ける。③事業費を積算し財政面を担保。

◆地方創生と都市農業について

問 ①学校給食に交流都市の農産物を取り入れては。②練馬産の農産物にさらなる付加価値を。③練馬産農産物と異業種とのコラボレーションを。

産業経済 ①ニーズを把握し活用を検討。②ブランド化の推進を計画。広くPR。③事業者のマッチングを支援。「ね

27年度中に取り組み項目を示す。②ビジョンの実現に向けた確実な対応。③事業者選定に一定の要件を設ける等、受注機会の確保と雇用を拡充。④新たな人事評価制度を構築。

区内経済の活性化、特に商店街について ①プレミアムお買物券の

緊急経済対策の早期実施で区内消費の拡大を

練馬区議会自由民主党 小林 みつぐ

早期発行で、区内消費の拡大を。②地域の交流促進と活性化を図る団体、商店街・町会・自治会への助成事業を含めた経済対策予算の計上状況は。

産業経済 ①国の交付金を活用し、今定例会で補正予算案を示す。②27年度当初予算案

子ども子育て施策について

り「マルシェ」で魅力を発信。高年齢者相談事業について

問 ①街かどケアカフェの機能と運営は。②高齢者への取り組みは。③顔見知りや常駐に。④保健室的な機能を。⑤空き店舗の活用を。⑥在宅生活支援事業の利用促進を。

福祉 ①専門職による相談から支援まで一体的運営を予定。②相談員が民生委員と同行訪問し支援につなげる。③④常駐相談員は看護師や保健師を予定。⑤地域状況を踏まえ検討。⑥ケアマネジャーと連携。

光が丘の街づくりについて

問 ①建て替え後の光が丘清掃工場の活用と災害時のエネルギー確保は。②練馬光が丘

線の整備を。都市整備 導入に向け意向調査等を実施。充実に取り組む。

西武新宿線の立体化について ①西武新宿線立体化の早期実現を。②野方から都立家

都市整備 ①都に働きかけ、さらなる機運醸成に取り組む。

教育について

問 ①新しい教育委員会の運営に関する考えは。②総合教育会議の運営と協議事項を。

区長 ①制度改革の趣旨を踏まえ早期に新体制に移行。②27年4月開催。教育環境の整備等を協議。③平成27年度中

公共交通の充実について

問 公共交通空白地域改善計画の見直しで、環状8号線・桜台駅から区役所間のバス路

病院改築の情報周知を。③光が丘駅地下に機械式自転車駐

副区長 ①余剰電力活用を協議。避難拠点等での自立電源の充実を検討。②進捗状況に合わせて広く周知。③需要予測等を実施中。④地域文化

放課後の居場所作りについて

問 ①児童クラブと学校応援回ひろば事業関係者の意見と協力を得られたい。②学校応援団の底上げを。③小学校の理解と協力を。④区職員をプ

教育について

問 ①総合教育会議の設置日程と区の方針は。②教育の中立性確保は。③特別支援教育における合理的配慮は。④重複障害児への取り組みは。⑤読書通帳活用で読書推進を。

区長 ①27年4月に開催、学力向上等を協議。②担保されると考える。③障害の特性に応じ適切に対応。④新たな方針の策定を検討。⑤費用対効果等を精査し検討。

◆都区財政調整について

問 ①財政運営をどう考えるか。②平成27年度調整税の歳入をどう見込むか。③財政調整協議の結果と今後の区の考えはどうか。

区長 ①厳しい財政運営が続くが、アクションプランに基づき区民サービスを安定的に提供。②調整税は0.9%減の約1兆7千585億円。交付金総額は9千743億円。③7項目が新たに需要額に算定等。今後も区の実態を反映した算定となるよう協議に臨む。

情報化施策について

問 ①クラウドコンピューティングの利用の効果と課題は。②マイナンバー制度の個人番号カードの交付枚数の見込みとどのような体制で行うのか。

副区長 ①クラウドコンピューティングの利用の効果と課題は。②マイナンバー制度の個人番号カードの交付枚数の見込みとどのような体制で行うのか。

◆新年度予算と新たなビジョンについて

問 ①新予算に対する区長の思いと基本的考えは。②新たな財源確保を。③今後の災害対策の課題は。④安否確認ポ

副区長 ①ビジョンに掲げた戦略計画を着実に推進。②新たな国の交付金活用も検討。③木造住宅密集地域の改善等。

危機管理 ④使用方法を十分に周知。⑤ポードに心得を記載し啓発。⑥新しい成熟都市を目指す。

高齢者地域包括ケアシステムについて

問 ①介護についての基本的考えは。②医療介護連携推進

副区長 ①介護についての基本的考えは。②医療介護連携推進

◆子育て支援について

問 ①待機児ゼロへの取り組み状況は。②練馬こども園の推進を。③さらなる処遇改善

◆都区財政調整について

問 ①経費削減効果や情報セキュリティの強化等の効果が見込まれる。課題はソフトウェアの開発・運用経費の増

区長 ①厳しい財政運営が続くが、アクションプランに基づき区民サービスを安定的に提供。②調整税は0.9%減の約1兆7千585億円。交付金総額は9千743億円。③7項目が新たに需要額に算定等。今後も区の実態を反映した算定となるよう協議に臨む。

情報化施策について

問 ①クラウドコンピューティングの利用の効果と課題は。②マイナンバー制度の個人番号カードの交付枚数の見込みとどのような体制で行うのか。

副区長 ①クラウドコンピューティングの利用の効果と課題は。②マイナンバー制度の個人番号カードの交付枚数の見込みとどのような体制で行うのか。

◆新年度予算と新たなビジョンについて

問 ①新予算に対する区長の思いと基本的考えは。②新たな財源確保を。③今後の災害対策の課題は。④安否確認ポ

副区長 ①ビジョンに掲げた戦略計画を着実に推進。②新たな国の交付金活用も検討。③木造住宅密集地域の改善等。

危機管理 ④使用方法を十分に周知。⑤ポードに心得を記載し啓発。⑥新しい成熟都市を目指す。

高齢者地域包括ケアシステムについて

問 ①介護についての基本的考えは。②医療介護連携推進

副区長 ①介護についての基本的考えは。②医療介護連携推進

◆子育て支援について

問 ①待機児ゼロへの取り組み状況は。②練馬こども園の推進を。③さらなる処遇改善

◆都区財政調整について

問 ①経費削減効果や情報セキュリティの強化等の効果が見込まれる。課題はソフトウェアの開発・運用経費の増

区長 ①厳しい財政運営が続くが、アクションプランに基づき区民サービスを安定的に提供。②調整税は0.9%減の約1兆7千585億円。交付金総額は9千743億円。③7項目が新たに需要額に算定等。今後も区の実態を反映した算定となるよう協議に臨む。

情報化施策について

問 ①クラウドコンピューティングの利用の効果と課題は。②マイナンバー制度の個人番号カードの交付枚数の見込みとどのような体制で行うのか。

副区長 ①クラウドコンピューティングの利用の効果と課題は。②マイナンバー制度の個人番号カードの交付枚数の見込みとどのような体制で行うのか。

◆新年度予算と新たなビジョンについて

問 ①新予算に対する区長の思いと基本的考えは。②新たな財源確保を。③今後の災害対策の課題は。④安否確認ポ

副区長 ①ビジョンに掲げた戦略計画を着実に推進。②新たな国の交付金活用も検討。③木造住宅密集地域の改善等。

危機管理 ④使用方法を十分に周知。⑤ポードに心得を記載し啓発。⑥新しい成熟都市を目指す。

高齢者地域包括ケアシステムについて

問 ①介護についての基本的考えは。②医療介護連携推進

副区長 ①介護についての基本的考えは。②医療介護連携推進

◆子育て支援について

問 ①待機児ゼロへの取り組み状況は。②練馬こども園の推進を。③さらなる処遇改善

◆都区財政調整について

問 ①経費削減効果や情報セキュリティの強化等の効果が見込まれる。課題はソフトウェアの開発・運用経費の増

区長 ①厳しい財政運営が続くが、アクションプランに基づき区民サービスを安定的に提供。②調整税は0.9%減の約1兆7千585億円。交付金総額は9千743億円。③7項目が新たに需要額に算定等。今後も区の実態を反映した算定となるよう協議に臨む。

情報化施策について

問 ①クラウドコンピューティングの利用の効果と課題は。②マイナンバー制度の個人番号カードの交付枚数の見込みとどのような体制で行うのか。

副区長 ①クラウドコンピューティングの利用の効果と課題は。②マイナンバー制度の個人番号カードの交付枚数の見込みとどのような体制で行うのか。

◆新年度予算と新たなビジョンについて

問 ①新予算に対する区長の思いと基本的考えは。②新たな財源確保を。③今後の災害対策の課題は。④安否確認ポ

副区長 ①ビジョンに掲げた戦略計画を着実に推進。②新たな国の交付金活用も検討。③木造住宅密集地域の改善等。

危機管理 ④使用方法を十分に周知。⑤ポードに心得を記載し啓発。⑥新しい成熟都市を目指す。

高齢者地域包括ケアシステムについて

問 ①介護についての基本的考えは。②医療介護連携推進

副区長 ①介護についての基本的考えは。②医療介護連携推進

◆子育て支援について

問 ①待機児ゼロへの取り組み状況は。②練馬こども園の推進を。③さらなる処遇改善

一般質問(要約)

◆都区財政調整について

問 ①財政運営をどう考えるか。②平成27年度調整税の歳入をどう見込むか。③財政調整協議の結果と今後の区の考えはどうか。

区長 ①厳しい財政運営が続くが、アクションプランに基づき区民サービスを安定的に提供。②調整税は0.9%減の約1兆7千585億円。交付金総額は9千743億円。③7項目が新たに需要額に算定等。今後も区の実態を反映した算定となるよう協議に臨む。

情報化施策について

問 ①クラウドコンピューティングの利用の効果と課題は。②マイナンバー制度の個人番号カードの交付枚数の見込みとどのような体制で行うのか。

副区長 ①クラウドコンピューティングの利用の効果と課題は。②マイナンバー制度の個人番号カードの交付枚数の見込みとどのような体制で行うのか。

◆新年度予算と新たなビジョンについて

問 ①新予算に対する区長の思いと基本的考えは。②新たな財源確保を。③今後の災害対策の課題は。④安否確認ポ

副区長 ①ビジョンに掲げた戦略計画を着実に推進。②新たな国の交付金活用も検討。③木造住宅密集地域の改善等。

危機管理 ④使用方法を十分に周知。⑤ポードに心得を記載し啓発。⑥新しい成熟都市を目指す。

高齢者地域包括ケアシステムについて

問 ①介護についての基本的考えは。②医療介護連携推進

副区長 ①介護についての基本的考えは。②医療介護連携推進

◆子育て支援について

問 ①待機児ゼロへの取り組み状況は。②練馬こども園の推進を。③さらなる処遇改善

◆都区財政調整について

問 ①経費削減効果や情報セキュリティの強化等の効果が見込まれる。課題はソフトウェアの開発・運用経費の増

区長 ①厳しい財政運営が続くが、アクションプランに基づき区民サービスを安定的に提供。②調整税は0.9%減の約1兆7千585億円。交付金総額は9千743億円。③7項目が新たに需要額に算定等。今後も区の実態を反映した算定となるよう協議に臨む。

情報化施策について

問 ①クラウドコンピューティングの利用の効果と課題は。②マイナンバー制度の個人番号カードの交付枚数の見込みとどのような体制で行うのか。

副区長 ①クラウドコンピューティングの利用の効果と課題は。②マイナンバー制度の個人番号カードの交付枚数の見込みとどのような体制で行うのか。

◆新年度予算と新たなビジョンについて

問 ①新予算に対する区長の思いと基本的考えは。②新たな財源確保を。③今後の災害対策の課題は。④安否確認ポ

副区長 ①ビジョンに掲げた戦略計画を着実に推進。②新たな国の交付金活用も検討。③木造住宅密集地域の改善等。

危機管理 ④使用方法を十分に周知。⑤ポードに心得を記載し啓発。⑥新しい成熟都市を目指す。

高齢者地域包括ケアシステムについて

問 ①介護についての基本的考えは。②医療介護連携推進

副区長 ①介護についての基本的考えは。②医療介護連携推進

◆子育て支援について

問 ①待機児ゼロへの取り組み状況は。②練馬こども園の推進を。③さらなる処遇改善

◆都区財政調整について

問 ①経費削減効果や情報セキュリティの強化等の効果が見込まれる。課題はソフトウェアの開発・運用経費の増

区長 ①厳しい財政運営が続くが、アクションプランに基づき区民サービスを安定的に提供。②調整税は0.9%減の約1兆7千585億円。交付金総額は9千743億円。③7項目が新たに需要額に算定等。今後も区の実態を反映した算定となるよう協議に臨む。

情報化施策について

問 ①クラウドコンピューティングの利用の効果と課題は。②マイナンバー制度の個人番号カードの交付枚数の見込みとどのような体制で行うのか。

副区長 ①クラウドコンピューティングの利用の効果と課題は。②マイナンバー制度の個人番号カードの交付枚数の見込みとどのような体制で行うのか。

◆新年度予算と新たなビジョンについて

問 ①新予算に対する区長の思いと基本的考えは。②新たな財源確保を。③今後の災害対策の課題は。④安否確認ポ

副区長 ①ビジョンに掲げた戦略計画を着実に推進。②新たな国の交付金活用も検討。③木造住宅密集地域の改善等。

危機管理 ④使用方法を十分に周知。⑤ポードに心得を記載し啓発。⑥新しい成熟都市を目指す。

高齢者地域包括ケアシステムについて

問 ①介護についての基本的考えは。②医療介護連携推進

副区長 ①介護についての基本的考えは。②医療介護連携推進

◆子育て支援について

問 ①待機児ゼロへの取り組み状況は。②練馬こども園の推進を。③さらなる処遇改善

◆都区財政調整について

問 ①経費削減効果や情報セキュリティの強化等の効果が見込まれる。課題はソフトウェアの開発・運用経費の増

区長 ①厳しい財政運営が続くが、アクションプランに基づき区民サービスを安定的に提供。②調整税は0.9%減の約1兆7千585億円。交付金総額は9千743億円。③7項目が新たに需要額に算定等。今後も区の実態を反映した算定となるよう協議に臨む。

情報化施策について

問 ①クラウドコンピューティングの利用の効果と課題は。②マイナンバー制度の個人番号カードの交付枚数の見込みとどのような体制で行うのか。

副区長 ①クラウドコンピューティングの利用の効果と課題は。②マイナンバー制度の個人番号カードの交付枚数の見込みとどのような体制で行うのか。

◆新年度予算と新たなビジョンについて

問 ①新予算に対する区長の思いと基本的考えは。②新たな財源確保を。③今後の災害対策の課題は。④安否確認ポ

副区長 ①ビジョンに掲げた戦略計画を着実に推進。②新たな国の交付金活用も検討。③木造住宅密集地域の改善等。

危機管理 ④使用方法を十分に周知。⑤ポードに心得を記載し啓発。⑥新しい成熟都市を目指す。

高齢者地域包括ケアシステムについて

問 ①介護についての基本的考えは。②医療介護連携推進

副区長 ①介護についての基本的考えは。②医療介護連携推進

◆子育て支援について

問 ①待機児ゼロへの取り組み状況は。②練馬こども園の推進を。③さらなる処遇改善

※アクションプラン…区政運営の新しいビジョンに基づく実行計画 戦略計画をはじめ、主要な事業の年度別計画(27年度～29年度)

◆区長の基本姿勢について
 問 安倍政権の民意に背き民主主義否定の姿勢への認識は総務 区としての認識を述べた考えはない。

◆2015年度予算について
 問 ①新ビジョンの戦略計画では福祉最優先とすること。②プレミアム商品券、住宅リフォームなど、区民を直接応援する事業に補正予算で対応を。③住民不在の70年前の都市計画道路整備の暴挙をやめよ。

◆区長の基本姿勢について
 問 ①国保広域化で国民にさらなる負担の押しつけをやめよ。②所得200万円以下の世帯が約8割を占める国保において、保険料の毎年の値上げにより負担は限界。保険料引き下げの手立てをとれ。

◆国民健康保険について
 問 ①国民健康保険の広域化には安定的な財政運営等が期待できる。区は広域化の準備に着手し取り組む。②区は一般会計から約96億円、国民健康保険会計へ繰り入れを行っており、これ以上増やすことは困難。また国の保険者支援助度の詳細が示されていないため、今後の検討課題。

◆介護保険制度改善について
 問 ①要支援者の訪問・通所介護を確保から外す国の制度改善に対し、区の認識と対応を示せ。②約2千600人の待機者がいても整備目標340床、希望者全ての入所計画を。

◆区政運営の新しいビジョン
 問 ①区政の運営と経営の違いは。②今までの違う「量より質の豊かさ」を区民と議論するか。③市民自治の考えは。

◆区政運営の新しいビジョン
 問 ①区政の運営と経営の違いは。②今までの違う「量より質の豊かさ」を区民と議論するか。③市民自治の考えは。

◆教育について
 問 ①区長は「教育委員会に権力の不当な介入をさせない」と考えているか。②大綱と教育振興基本計画、目標との関係

◆教育について
 問 ①区長は「教育委員会に権力の不当な介入をさせない」と考えているか。②大綱と教育振興基本計画、目標との関係

◆教育について
 問 ①区長は「教育委員会に権力の不当な介入をさせない」と考えているか。②大綱と教育振興基本計画、目標との関係

70年前の道路計画より 社会保障優先に

日本共産党練馬区議団 ときや 英津子

◆区長 ①福祉施策は新ビジョンで7つを戦略計画に位置付けた。福祉優先のビジョンである。②対応する考えはない。③都市整備 ④都は社会情勢等の変化を踏まえ見直しを行っている。都と特別区で10年間の整備路線を定め住民の理解を得ながら整備推進。

◆国民健康保険について
 問 ①要支援者の訪問・通所介護を確保から外す国の制度改善に対し、区の認識と対応を示せ。②約2千600人の待機者がいても整備目標340床、希望者全ての入所計画を。

◆介護保険制度改善について
 問 ①国保広域化で国民にさらなる負担の押しつけをやめよ。②所得200万円以下の世帯が約8割を占める国保において、保険料の毎年の値上げにより負担は限界。保険料引き下げの手立てをとれ。

◆国民健康保険の広域化には安定的な財政運営等が期待できる。区は広域化の準備に着手し取り組む。②区は一般会計から約96億円、国民健康保険会計へ繰り入れを行っており、これ以上増やすことは困難。また国の保険者支援助度の詳細が示されていないため、今後の検討課題。

◆介護保険制度改善について
 問 ①要支援者の訪問・通所介護を確保から外す国の制度改善に対し、区の認識と対応を示せ。②約2千600人の待機者がいても整備目標340床、希望者全ての入所計画を。

◆区長の基本姿勢について
 問 安倍政権の民意に背き民主主義否定の姿勢への認識は総務 区としての認識を述べた考えはない。

◆2015年度予算について
 問 ①新ビジョンの戦略計画では福祉最優先とすること。②プレミアム商品券、住宅リフォームなど、区民を直接応援する事業に補正予算で対応を。③住民不在の70年前の都市計画道路整備の暴挙をやめよ。

◆区長の基本姿勢について
 問 ①国保広域化で国民にさらなる負担の押しつけをやめよ。②所得200万円以下の世帯が約8割を占める国保において、保険料の毎年の値上げにより負担は限界。保険料引き下げの手立てをとれ。

◆国民健康保険について
 問 ①国民健康保険の広域化には安定的な財政運営等が期待できる。区は広域化の準備に着手し取り組む。②区は一般会計から約96億円、国民健康保険会計へ繰り入れを行っており、これ以上増やすことは困難。また国の保険者支援助度の詳細が示されていないため、今後の検討課題。

◆介護保険制度改善について
 問 ①要支援者の訪問・通所介護を確保から外す国の制度改善に対し、区の認識と対応を示せ。②約2千600人の待機者がいても整備目標340床、希望者全ての入所計画を。

◆区政運営の新しいビジョン
 問 ①区政の運営と経営の違いは。②今までの違う「量より質の豊かさ」を区民と議論するか。③市民自治の考えは。

◆教育について
 問 ①区長は「教育委員会に権力の不当な介入をさせない」と考えているか。②大綱と教育振興基本計画、目標との関係

一般質問(要約)

◆区長の基本姿勢について
 問 ①前川区政のスタートラインに立って、職員や区民との触れ合いを通しての感想は。②トマ・ピケティ氏による格差議論を通し、日本資本主義やアベノミクスの展開について、どう感慨を持たれるか。

◆区長 ①住民参加の重要性を再認識した。区には大きな潜在力があり、未来へ重大な責任を負っているとあらためて痛感。②モデルなき未知の時代に直面していると認識。

◆新たな展開となる「医療・介護保険制度改革」について
 問 ①在宅医療と介護の連携体制の整備について今後の計画は。また、療養相談窓口の今後の活用方法は。②生活支援サービスの担い手育成の具

◆西武新宿線立体化について
 問 区民の賛否を二分する外環の2などを持ち込む運動をやめ、立体化一点で取り組め。

◆都市整備 連続立体交差事業は、道路整備の一環として施行される都市計画事業。早期実現を都に働きかける。

◆学童クラブについて
 問 ①待機児174名は詰め込みでなく増設を。②学童クラブと学校応援団の一体化である「(仮称)ねりこクラブ」は学童クラブ基準引き下げと定員廃止で子ども1人ひとりに目が行き届かないため撤回を。

◆区長 ①教室転用や施設整備の手法だけで保育需要に対応することは困難。②条例に基づき、定員を定め実施。

◆区長の基本姿勢について
 問 安倍政権の民意に背き民主主義否定の姿勢への認識は総務 区としての認識を述べた考えはない。

◆2015年度予算について
 問 ①新ビジョンの戦略計画では福祉最優先とすること。②プレミアム商品券、住宅リフォームなど、区民を直接応援する事業に補正予算で対応を。③住民不在の70年前の都市計画道路整備の暴挙をやめよ。

◆区長の基本姿勢について
 問 ①国保広域化で国民にさらなる負担の押しつけをやめよ。②所得200万円以下の世帯が約8割を占める国保において、保険料の毎年の値上げにより負担は限界。保険料引き下げの手立てをとれ。

◆国民健康保険について
 問 ①国民健康保険の広域化には安定的な財政運営等が期待できる。区は広域化の準備に着手し取り組む。②区は一般会計から約96億円、国民健康保険会計へ繰り入れを行っており、これ以上増やすことは困難。また国の保険者支援助度の詳細が示されていないため、今後の検討課題。

◆介護保険制度改善について
 問 ①要支援者の訪問・通所介護を確保から外す国の制度改善に対し、区の認識と対応を示せ。②約2千600人の待機者がいても整備目標340床、希望者全ての入所計画を。

◆区政運営の新しいビジョン
 問 ①区政の運営と経営の違いは。②今までの違う「量より質の豊かさ」を区民と議論するか。③市民自治の考えは。

◆教育について
 問 ①区長は「教育委員会に権力の不当な介入をさせない」と考えているか。②大綱と教育振興基本計画、目標との関係

こんな時代だからこそ 着実な一歩で街づくり

練馬区議会自由民主党 小泉 純二

◆区長の基本姿勢について
 問 ①前川区政のスタートラインに立って、職員や区民との触れ合いを通しての感想は。②トマ・ピケティ氏による格差議論を通し、日本資本主義やアベノミクスの展開について、どう感慨を持たれるか。

◆区長 ①住民参加の重要性を再認識した。区には大きな潜在力があり、未来へ重大な責任を負っているとあらためて痛感。②モデルなき未知の時代に直面していると認識。

◆新たな展開となる「医療・介護保険制度改革」について
 問 ①在宅医療と介護の連携体制の整備について今後の計画は。また、療養相談窓口の今後の活用方法は。②生活支援サービスの担い手育成の具

◆西武新宿線立体化について
 問 区民の賛否を二分する外環の2などを持ち込む運動をやめ、立体化一点で取り組め。

◆都市整備 連続立体交差事業は、道路整備の一環として施行される都市計画事業。早期実現を都に働きかける。

◆学童クラブについて
 問 ①待機児174名は詰め込みでなく増設を。②学童クラブと学校応援団の一体化である「(仮称)ねりこクラブ」は学童クラブ基準引き下げと定員廃止で子ども1人ひとりに目が行き届かないため撤回を。

◆区長 ①教室転用や施設整備の手法だけで保育需要に対応することは困難。②条例に基づき、定員を定め実施。

◆区長の基本姿勢について
 問 安倍政権の民意に背き民主主義否定の姿勢への認識は総務 区としての認識を述べた考えはない。

◆2015年度予算について
 問 ①新ビジョンの戦略計画では福祉最優先とすること。②プレミアム商品券、住宅リフォームなど、区民を直接応援する事業に補正予算で対応を。③住民不在の70年前の都市計画道路整備の暴挙をやめよ。

◆区長の基本姿勢について
 問 ①国保広域化で国民にさらなる負担の押しつけをやめよ。②所得200万円以下の世帯が約8割を占める国保において、保険料の毎年の値上げにより負担は限界。保険料引き下げの手立てをとれ。

◆国民健康保険について
 問 ①国民健康保険の広域化には安定的な財政運営等が期待できる。区は広域化の準備に着手し取り組む。②区は一般会計から約96億円、国民健康保険会計へ繰り入れを行っており、これ以上増やすことは困難。また国の保険者支援助度の詳細が示されていないため、今後の検討課題。

◆介護保険制度改善について
 問 ①要支援者の訪問・通所介護を確保から外す国の制度改善に対し、区の認識と対応を示せ。②約2千600人の待機者がいても整備目標340床、希望者全ての入所計画を。

◆区政運営の新しいビジョン
 問 ①区政の運営と経営の違いは。②今までの違う「量より質の豊かさ」を区民と議論するか。③市民自治の考えは。

◆教育について
 問 ①区長は「教育委員会に権力の不当な介入をさせない」と考えているか。②大綱と教育振興基本計画、目標との関係

新たな時代に向けた 練馬区を目指し

練馬区議会民主党 無所属 石黒 たつお

◆区長の基本姿勢について
 問 安倍政権の民意に背き民主主義否定の姿勢への認識は総務 区としての認識を述べた考えはない。

◆2015年度予算について
 問 ①新ビジョンの戦略計画では福祉最優先とすること。②プレミアム商品券、住宅リフォームなど、区民を直接応援する事業に補正予算で対応を。③住民不在の70年前の都市計画道路整備の暴挙をやめよ。

◆区長の基本姿勢について
 問 ①国保広域化で国民にさらなる負担の押しつけをやめよ。②所得200万円以下の世帯が約8割を占める国保において、保険料の毎年の値上げにより負担は限界。保険料引き下げの手立てをとれ。

◆国民健康保険について
 問 ①国民健康保険の広域化には安定的な財政運営等が期待できる。区は広域化の準備に着手し取り組む。②区は一般会計から約96億円、国民健康保険会計へ繰り入れを行っており、これ以上増やすことは困難。また国の保険者支援助度の詳細が示されていないため、今後の検討課題。

◆介護保険制度改善について
 問 ①要支援者の訪問・通所介護を確保から外す国の制度改善に対し、区の認識と対応を示せ。②約2千600人の待機者がいても整備目標340床、希望者全ての入所計画を。

◆区政運営の新しいビジョン
 問 ①区政の運営と経営の違いは。②今までの違う「量より質の豊かさ」を区民と議論するか。③市民自治の考えは。

◆教育について
 問 ①区長は「教育委員会に権力の不当な介入をさせない」と考えているか。②大綱と教育振興基本計画、目標との関係

◆区長の基本姿勢について
 問 安倍政権の民意に背き民主主義否定の姿勢への認識は総務 区としての認識を述べた考えはない。

◆2015年度予算について
 問 ①新ビジョンの戦略計画では福祉最優先とすること。②プレミアム商品券、住宅リフォームなど、区民を直接応援する事業に補正予算で対応を。③住民不在の70年前の都市計画道路整備の暴挙をやめよ。

◆区長の基本姿勢について
 問 ①国保広域化で国民にさらなる負担の押しつけをやめよ。②所得200万円以下の世帯が約8割を占める国保において、保険料の毎年の値上げにより負担は限界。保険料引き下げの手立てをとれ。

◆国民健康保険について
 問 ①国民健康保険の広域化には安定的な財政運営等が期待できる。区は広域化の準備に着手し取り組む。②区は一般会計から約96億円、国民健康保険会計へ繰り入れを行っており、これ以上増やすことは困難。また国の保険者支援助度の詳細が示されていないため、今後の検討課題。

◆介護保険制度改善について
 問 ①要支援者の訪問・通所介護を確保から外す国の制度改善に対し、区の認識と対応を示せ。②約2千600人の待機者がいても整備目標340床、希望者全ての入所計画を。

◆区政運営の新しいビジョン
 問 ①区政の運営と経営の違いは。②今までの違う「量より質の豊かさ」を区民と議論するか。③市民自治の考えは。

◆教育について
 問 ①区長は「教育委員会に権力の不当な介入をさせない」と考えているか。②大綱と教育振興基本計画、目標との関係

◆危機管理について

①危機管理体制の充実を。②「練馬区非常時優先業務実施方針」の策定にあたっては、各種図上訓練の実施を。③住宅密集エリア内の家屋は防火戸付きに改築を。

◆危機管理 ①自衛隊OBからなる団体との間で災害時協定の内容を協議中。②27年1月に図上訓練を実施、その成果を踏まえて実施方針を策定。

◆都市整備 ③耐震化促進と併せて防火性の向上を促進する。

◆病床の確保等について ①光が丘病院の増床、拡充の考えを。②基本構想の策定にあたっては、区民や医療関係者等の意見を。③光が丘病院改築への意見を含め、地域住民との今後の協議の進捗状況と新施設の整備予定は、また、医療機能の具体的な拡

◆区長の基本姿勢について ①東京五輪に向け都心部では大型の基盤整備が始まっているが「新しい成熟都市」を予算にどう織りこむのか。

◆区長 「子どもの成長と子育ての総合的な支援」等を主要施策に位置付けたビジョンを羅針盤として新しい成熟都市・練馬の未来を切り拓く。

◆企画 「安全・快適な都市の実現に向けた基盤整備」として、約71億3千万円を計上。

◆まちづくりについて ①西武池袋線の高架化が平成27年1月に完了した。次は西武新宿線の立体化だが、その概要は。②西武池袋線高架下は、若者目線で開発された杉並区の事例などを参考に、文化発信できる活用を。

◆都市整備 ①都は平成20年に井荻から東伏見駅付近の区間を事業候補区間に選定し調査

◆都市整備 ①都は平成20年に井荻から東伏見駅付近の区間を事業候補区間に選定し調査

◆都市整備 ①都は平成20年に井荻から東伏見駅付近の区間を事業候補区間に選定し調査

◆都市整備 ①都は平成20年に井荻から東伏見駅付近の区間を事業候補区間に選定し調査

◆都市整備 ①都は平成20年に井荻から東伏見駅付近の区間を事業候補区間に選定し調査

◆都市整備 ①都は平成20年に井荻から東伏見駅付近の区間を事業候補区間に選定し調査

◆都市整備 ①都は平成20年に井荻から東伏見駅付近の区間を事業候補区間に選定し調査

安全安心で住みやすい 元気な練馬の街づくり

練馬区議会自由民主党 小野塚 栄作

31年度の開設を目指す。救急医療等を拡充予定。副区長

⑤借り入れ金への利子補給等を検討する。制度化に合わせ区報等で広く周知に努める。

◆高齢者の健康について ①ロコモティブシンドローム(運動器症候群)の認知度向上と充実を。②ロコモ体操等、介護予防体操事業の充

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆都市計画道路の整備について ①区東部地域をはじめ、沿道のまちづくりの整備推進は、

◆区長 必要な道路は着実に整備すべき。無電柱化等、快適な都市環境の創出を目指す。

◆農地保全について ①国家戦略特区の展望と都との連携など、都市農地保全に向けた活動の取り組みは、

◆幹線道路沿いに農産物の販売施設を。③区民が農作業で

◆区長 都知事から特区活用

◆区長 都知事から特区活用

◆区長 都知事から特区活用

◆区長 都知事から特区活用

◆区長 都知事から特区活用

◆区長 都知事から特区活用

◆区長 都知事から特区活用

◆区長 都知事から特区活用

◆区長 都知事から特区活用

◆区長 都知事から特区活用

◆区長 都知事から特区活用

◆区長 都知事から特区活用

◆区長 都知事から特区活用

◆区長 都知事から特区活用

一般質問(要旨)

◆区内にオープンした水素ステーションは代替エネルギーの先駆的事例。公用車に水素自動車の導入を。②鉄腕アトム等区内コンテンツを活用したエネルギー教育や水素エネルギーに積極的な姿勢を

◆水素ステーションの整備状況等を見極めつつ導入を検討。②水素の活用については(仮称)練馬区エネルギービジョン策定の中で検討。

◆空き家対策について 豊島区の消滅都市対策は隣接する練馬区でも共有できるのではないかと。区の方策は、

◆環境 空き家に関する実態調査を27年に実施。結果を踏まえ所有者と利用希望者のマッチングの仕組みづくりを検討。

◆環境 空き家に関する実態調査を27年に実施。結果を踏まえ所有者と利用希望者のマッチングの仕組みづくりを検討。

◆環境 空き家に関する実態調査を27年に実施。結果を踏まえ所有者と利用希望者のマッチングの仕組みづくりを検討。

◆環境 空き家に関する実態調査を27年に実施。結果を踏まえ所有者と利用希望者のマッチングの仕組みづくりを検討。

◆環境 空き家に関する実態調査を27年に実施。結果を踏まえ所有者と利用希望者のマッチングの仕組みづくりを検討。

◆意味不明な「行政とは改革」

◆職員能力を批判し外部から区長室に腹心部下を配置。議員への答弁拒否や区民意見を完全無視。反論されるとすぐキレるなど異常な言動。改革ビジョンはすなわち幻想か。

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆意味不明な「行政とは改革」

◆職員能力を批判し外部から区長室に腹心部下を配置。議員への答弁拒否や区民意見を完全無視。反論されるとすぐキレるなど異常な言動。改革ビジョンはすなわち幻想か。

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆意味不明な「行政とは改革」

◆職員能力を批判し外部から区長室に腹心部下を配置。議員への答弁拒否や区民意見を完全無視。反論されるとすぐキレるなど異常な言動。改革ビジョンはすなわち幻想か。

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆意味不明な「行政とは改革」

◆職員能力を批判し外部から区長室に腹心部下を配置。議員への答弁拒否や区民意見を完全無視。反論されるとすぐキレるなど異常な言動。改革ビジョンはすなわち幻想か。

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画

◆区長室長 議会答弁者は質問内容により対応。総務 外部人材登用で組織の活性化と職員の意識改革を推進。企画